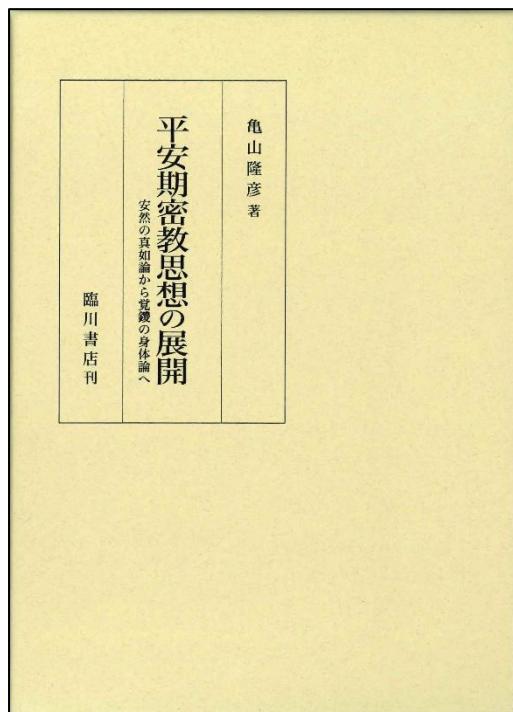


平安期密教思想の展開

かくばん
—安然の真如論から覺鑑の身体論へ—

亀山隆彦

著（京都大学人と社会の未来研究院准教授）



空海以後、円仁や安ら天台密教僧の試みを経て、真言宗僧覺鑑に到る過程において、即身成仏の思想はどのような深化を遂げたのか。

〈目次〉(抜粹)

【第一部】平安初期日本密教における即身成仏の形成

- 第一章 日本伝来以前の即身成仏
- 第二章 日本における即身成仏思想の形成
- 第三章 安然における即身成仏と真如の思想

【第二部】覺鑑における即身成仏と真如の思想

- 第一章 覚鑑における真如の思想
- 第二章 覚鑑における即身成仏と身体の思想
- 第三章 覚鑑における五蔵曼荼羅と即身成仏の実践

■A5判上製・320頁
ISBN 978-4-653-04185-6 C3015

紙書籍版2割引！

『平安期密教思想の展開』電子版ご購入者様限定 特別割引販売

- 価格：定価 税込 12,100円 → **20%OFF！** 税込 9,680円【送料無料】にてご提供！！
- ご注文方法：メール (kyoto@rinsen.com) にてご注文ください
(当社へのご注文の際に【「ちえうみ」発行のご注文確認メール】のスクリーンショットの添付をお願い申し上げます)
- 有効期限：2026年1月末日

〈お問い合わせ〉株式会社 臨川書店 営業部 TEL (075) 721-7111